



『七里小学校 創立155周年の春を迎えて』

さいたま市立七里小学校

校長 館 和 成

校庭を彩っていた桜の花にかわり、木々には新芽が芽吹き始めました。春の訪れを感じるこのよき日に、保護者の皆様におかれましては、お子様の御入学・御進級、誠にありがとうございます。私は、本年度も七里小学校の校長を務めます、館 和成（たち かずなり）でございます。校長3年目を迎え、これまでの経験を生かしながら、子どもたち、教職員、そして保護者・地域の皆様とともに、よりよい学校づくりに取り組んでまいります。

本年度は、新1年生43名を迎え、全校児童305名、教職員43名（新たに着任した10名の職員を含む）で、令和8年度をスタートしました。

本校では、「えがお かがやく 七里っ子」を合言葉に、生涯にわたって学び続ける力を育むことを大切にしています。「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもたちの育成を目指し、日々の教育活動の充実に努めてまいります。また、子どもたちが主体的に学び、「できた」「わかった」を実感できる授業を目指し、教職員が互いに学び合いながら、授業研究・授業改善に取り組んでいきます。

七里小学校は、明治5年の開校以来、今年度で創立155周年を迎える、歴史と伝統のある学校です。これまで本校の教育活動を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様の温かい御支援と御協力に、心より感謝申し上げます。

さて、本校の開校記念日である4月21日（火）には、「155周年 祝七里小誕生日会 ～つなごう未来へ～」と題し、御来賓の皆様をお招きして、本校体育館にて全校児童による七里小学校のお誕生日会を開催いたします。なお、本行事の名称は、昨年度の児童会の子どもたちが考えたものです。当日は、保護者の皆様にも参観いただくことができます。詳細につきましては、別途配付しましたお手紙を御確認ください。御都合のつく方は、ぜひ御来校いただければと思います。

今年度も、子ども同士の対話はもちろん、保護者・地域の皆様との対話、教職員同士の対話をさらに大切にし、家庭・地域・学校が一体となって、「児童一人ひとりの可能性を伸ばす学校 ～誰もが通いたい、通わせたいと思う学校～」づくりを進めてまいります。

本年度も、保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以下に、本校の学校教育目標をお示しさせていただきます。こちらについても、御理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

学校教育目標 —なな小教育—

○なかよく 助け合う子（徳）

・相手意識をもって行動し、思いやりの心を育てていきます。

○なんでもがんばる 元気な子（体）

・運動好きな児童を育成していきます。

○しっかり考えて 学ぶ子（知・コミュニケーション）

・自分で考え、自分の言葉で表現できる児童を育成するために、基礎的・基本的な事項の確実な定着を図っていきます。学習した知識を生かし、「主体的・対話的で深い学び」へとつながる学びの在り方を充実させていきます。

・自分で考えたことや思いを、正しい言葉を使って表現するとともに、相手の話を聞き、相手の思いを受け取り、推論できる力を育てていきます。

保護者の皆様におかれましては、質問や心配なことがありましたら、学校まで御連絡ください。また、お子様の普段の様子を学校に見に来ていただくことも可能ですので、その際は職員室までお声掛けください。